



第155号

2026年4月20日発行

発行⇒ 郵政産業労働者ユニオン中国地方本部

中国地方本部

Tel&Fax⇒ 082-244-7719

piwu-chugoku@abelia.ocn.ne.jp



郵政産業労働者ユニオン中国

郵政ユニオン中国地方本部

26 春闘総括集会開催

昨年以上の酷い回答。年々増していく会社の不誠実な対応に強い怒りと危機感！



郵政ユニオン中国地方本部は、4月12日（日）広島市中区ゆいぽーとで26春闘総括集会を開催。中国地本内の各支部の組合員が参加し、活発な議論が交わされました。

まず、小野地本委員長から会社側の例年以上の酷い回答に対する強い怒りと危機感が表明されました。また、今春闘への組合員の取り組みに対して、心からの謝意が伝え

られました。続いて大野地本交渉部長より本部交渉報告・地本交渉報告があり、会社の回答内容について詳しく解説していただきました。

各支部からは、春闘の行動報告が発表されました。「今回のスト決行に際して支援していただいた中国地本と他支部のみなさんに感謝したい。ストによって郵政ユニオンの存在感が高まった実感はある。」（広島中央支部）、「今春闘では、現役組合員の参加が少なかったの

で、次回の課題としてい。」（呉支部）、「活動内容がマンネリ化し、参加メンバーも同じ顔ぶれで固定されつつある。来年に向けて支部内で議論し

たい。」（広島支部）という感想もありました。

集会の最後に、会社が考えている「新人事給与制度見直しの方向性」について資料をもとに参加者全員で学習し、26春闘総括集会を終了しました。

先の見えない経済情勢の中、暮らしは苦しくなるばかりです。にもかかわらず、今回の会社側の対応は不誠実そのもの。例年にもまして酷い回答に対して、私たち郵政ユニオンは全く納得していません。次の闘いに向けて、強い危機感を持って戦略を練り直し、組合員の総力を結集して取り組んでいきます。